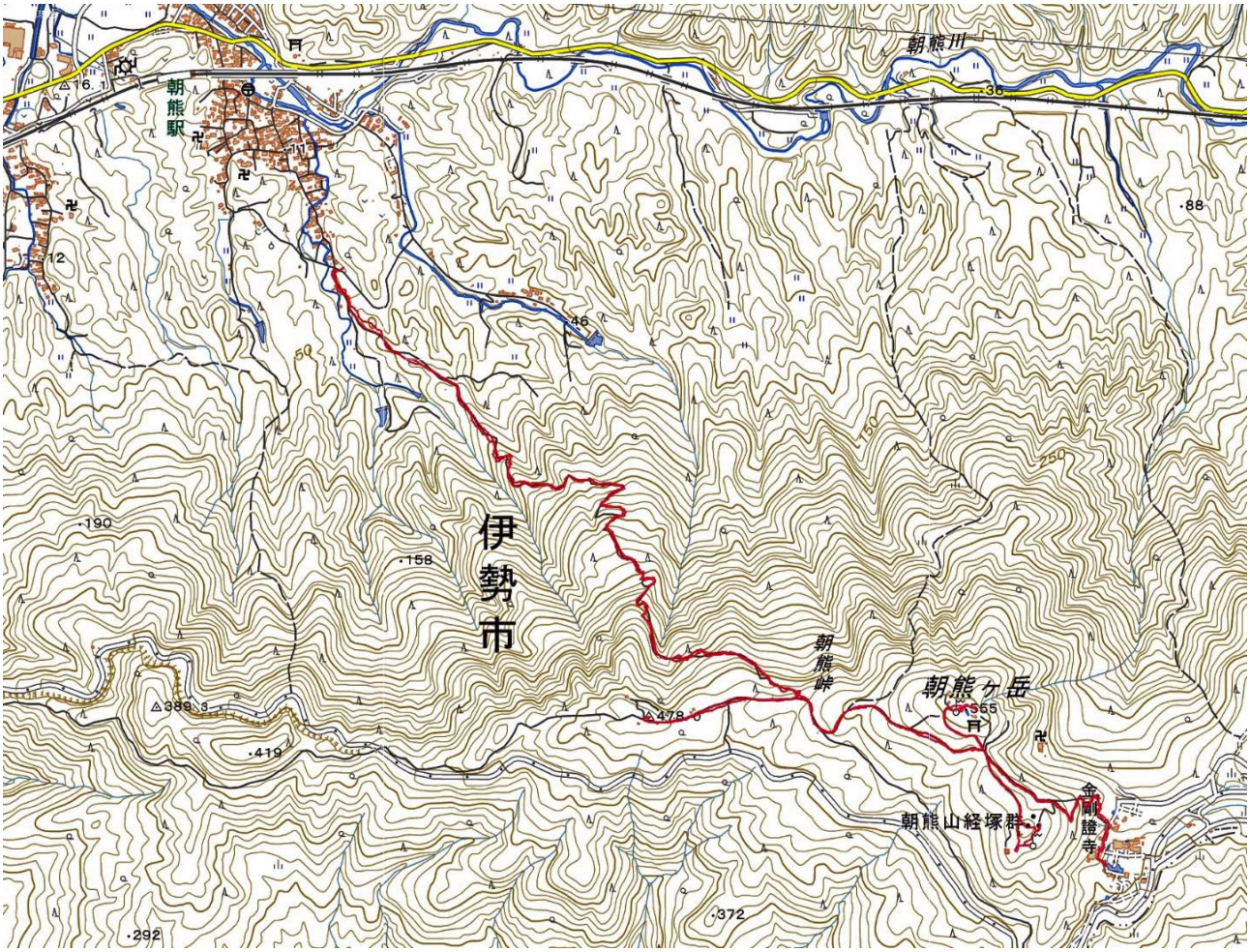
２０２１年１１月３日（水・祝）　　伊勢「朝熊ヶ岳」
単独行

コース距離：１０．４ｋｍ、　所要時間：４時間３２分（休憩含む）

コースタイム：駐車場(8:28)～(9:46)朝熊峠～(10:05)朝熊ヶ岳～
(10:17)朝熊山経塚群～(10:41)金剛證寺～(11:18)朝熊峠～
(11:26)朝熊山～(11:38)朝熊峠【食事休憩】(11:58)～(13:00)駐車場

＊山行軌跡



＊行程グラフ

アプローチ：　　自宅から駐車場に移動し、６時前に出立する（車のガソリンを入れ忘れする）
　車を走り出してからＧスタンドに寄るのを忘れて大山崎ICより高速道に、草津から新名神に入り亀山JCTから東名阪道に入り亀山南JCTから伊勢道に入り伊勢ICからｽｶｲﾗｲﾝに入らず町中に入り２０分程走り回りＧスタンドを見つけてから一般道で朝熊山駐車場に車を停める。
山行記：
　駐車場から道標（朝熊岳道）のある道を登ると登山口駐車場の横を通り登って行く、町石と地蔵が山上に案内してくれる参詣道だ。
　歩き始めて40分してつづら折りの道を登って行くと急登になり標高400mから少し緩やかになって朝熊峠に出るが二十二町石柱があり上が広場（朝熊峠の標識はない）になっている。
　広場から鳥羽湾を見渡してから左の道を進みテレビ中継局が広場になっている所に「朝熊ヶ岳」の石柱で山頂と判る。
　付近をうろうろして分岐を右に取り朝熊山経塚群を観てから元の道の分岐を左に進むと金剛證寺に出る。
　金剛證寺は観光客の方が大勢居られた、来た道を引き返し朝熊峠まで戻り、そこから先に進み朝熊山を目指す、スマホで地理院地図を観ながら歩きＴ字路に三角点は道の横に表示されている少し高台になって足場が有ったので登ると三角点が有った。
　此処が朝熊山で三角点は一等である、五十鈴川に行くか悩んだが来た道を引き返し朝熊峠の広場のベンチに腰掛けて食事休憩を摂る。
　峠から来た朝熊岳道を下って行く、膝の痛みは出てきていないが慎重に足を運び下って行き駐車した場所まで戻ってきた。

登山道より

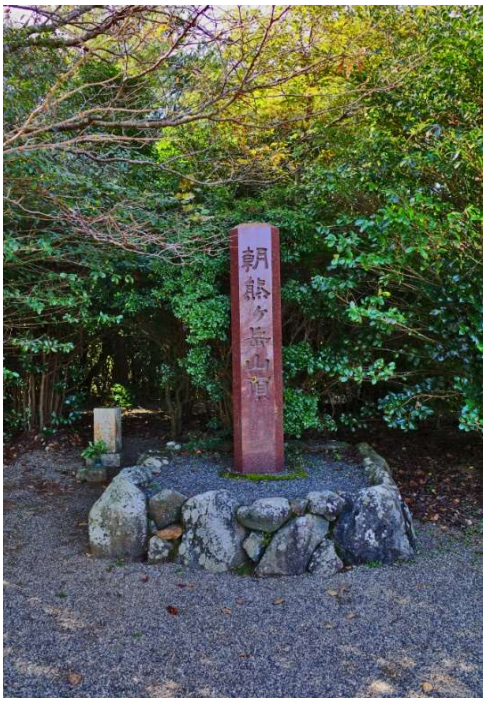
町石柱

伊勢神宮の鬼門を守る朝熊ヶ岳の昔の様子

朝　熊　峠　か　ら　鳥　羽　湾

テレビ中継所

朝熊が岳の石柱



朝熊が岳
の山頂記念

朝　熊　山　経　塚　群

金剛證寺

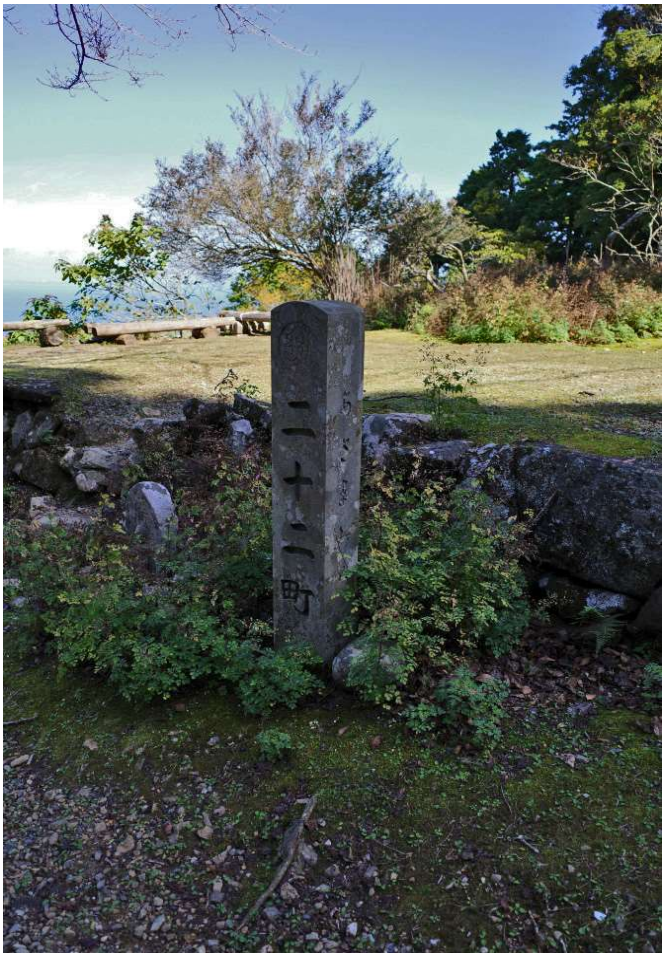
本堂

金　剛　證　寺　の　狛　犬

金　剛　證　寺　の　銀　杏

金　剛　證　寺　の　池

朝熊山標識

一等三角点

朝熊峠
広 場 と 町 石